

総務局

一般会計要求総額

107,460,780千円
(対前年度 0.2%)



< 要求の基本的考え方 >

市民の視点で、より効率的な市政運営を行っていくことを念頭において、市長・副市長などのリーダーシップの発揮を補佐する。

広報・広聴や情報公開、国際交流、シティPRなど、市民及び国内外への情報発信を行う。

人事、研修、組織、事務管理の総括など、内部管理的な業務を行う。

(単位：千円)

事業内容	要求額	所属
新たな集客交流資源の創出と魅力の発信		
アジア学生交流事業	720	〔国際部〕
「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」開催経費負担金	9,500	〔国際部〕
世界冬の都市市長会関連事業	13,000	〔国際部〕
首都圏シティPR事業	20,013	〔東京事務所〕
首都圏ビジネスチャンス拡大支援事業	10,025	〔東京事務所〕
札幌の特色を生かした文化芸術の振興		
公文書館基本構想推進	2,000	〔行政部〕
その他		
札幌・ポートランド姉妹都市提携50周年記念事業	10,500	〔国際部〕
在住外国人支援施策推進事業	1,790	〔国際部〕

: 新規事業

● 「札幌」を首都圏に売り込みます

首都圏シティPR事業

首都圏の人々に、札幌に関してより具体的なイメージを持ってもらうため、札幌のイメージ映像や様々なイベントなどのPR映像を、銀座の街頭ビジョン等公共スペースで放映します。

事業費 20,013(20年度予算額 21,931)
主な内訳：メディア広告料 11,100

● 公文書館基本構想を策定します

公文書館基本構想推進

市民と行政との共有財産である重要な公文書を保存し、市民の利用に供する「公文書館」の基本構想を策定します。また、公文書館制度の市民周知にも取り組みます。



事業費 2,000(20年度予算額 1,000)
主な内訳：基本構想の策定 1,188

● 国際交流をまちづくりに生かします

札幌・ポートランド姉妹都市提携50周年記念事業

世界冬の都市市長会関連事業

札幌・ポートランド姉妹都市提携50周年の節目を市民の皆様とともに祝い、更なる交流の裾野を広げる機会とするほか、様々な施策を学びあい、札幌のまちづくりに生かしていきます。また、世界の冬の都市と地球温暖化問題等についての知識と経験を共有し、ともに地球環境問題に取り組みます。

事業費：50周年 10,500 (新規)
市長会議 13,000(20年度予算額 6,000)
主な内訳：50周年記念式典開催費 6,600
市長会議開催費 8,070

< 主な見直し項目(効果額) >

・一般事務費の削減 85,869
・民間ビル引き上げ等に伴う賃借料の減 28,141